

P.118~119 確認問題 A・B

P.118 確認問題 A

- (1) talking (2) cleaning (3) to eat (4) working

P.119 確認問題 B

- ① (1) 写真を撮ることは (2) (その)自動車を洗うことです (3) さようならを言わないで
② (1) cooking (2) going (3) coming

【解説】

確認問題 B

- ② (1) 「彼女は料理が上手です。」
(2) 「私たちといっしょにその湖へ行くのはどうですか。」
(3) 「パーティーに来てくれてありがとう。」

P.120 STEP 1

- ① (1) talking (2) listening (3) writing (4) raining
② (1) to be (2) studying (3) watching (4) to turn
③ (1) Speaking (2) taking
④ (1) saying (2) going (3) learning
⑤ (1) in drawing[painting] (2) about eating[having] (3) for helping

【解説】

- ② (1) want to be ~で「~になりたい」。want は目的語に不定詞をとる動詞。
(2) finish は目的語に動名詞をとる動詞。
(3) 「彼女は夕食を作るためにテレビを見るのをやめました。」 stop ~ing 「~するのをやめる」
(4) forget to ~ 「~するのを忘れる」, forget ~ing 「~したことを忘れる」。
- ③ (1) 動名詞が主語の文。
(2) 動名詞が補語の文。〈be 動詞+~ing〉は動名詞(~すること)が補語になっている場合と、進行形(~している)の場合がある。
- ④ (1) without ~ing 「~しないで」
(2) before ~ing 「~する前に」 before going to ... = before she goes to ...
(3) by ~ing 「~することによって」
- ⑤ (1) be interested in ~ing 「~することに興味がある」
(2) How about ~ing? 「~してはどうですか、~しませんか。」
(3) Thank you for ~ing. 「~してくれてありがとう。」

P.121

- ⑥ (1) ① 彼の仕事は年配の人々[お年寄り]を手伝うことです。
② 彼は年配の人々[お年寄り]を手伝っています。
(2) ① 私は友達とおしゃべりをするために立ちどまりました。
② 私はおしゃべりをするのをやめました。
- ⑦ (1) listening (2) playing baseball (3) Studying (4) going (5) Driving
(6) at playing (7) without using
- ⑧ (1) Playing baseball is a lot of fun. (2) He has just finished writing a letter.
(3) hobby making cakes

【解説】

- 6 (1) ① His work = helping elderly people の関係にあり, helping は補語の働きをしている動名詞。
 ② 現在進行形の文。
 (2) ① stop to ~ は「~するために立ちどまる」。この場合の to ~ は stop の目的語ではなく, 副詞的用法の不定詞。
 ② stop ~ing で「~するのをやめる」。
- 7 (2) 「私たちはこの前の日曜日に野球をして楽しみました。」という文に。
 (3) It is ... to ~. 「~することは…だ。」の文 → 動名詞が主語の文。
 (4) 「健は英語を勉強して寝ました。」 → 「健は寝る前に英語を勉強しました。」
 (5) 「彼はバスを運転します。それが彼の仕事です。」 → 「バスを運転することが彼の仕事です。」
 (6) 「彼女はテニスをするのが上手です。」という文に。be good at ~ing で「~するのが上手だ」。
 (7) 「この本を読みなさい, しかし, 辞書を使っははいけません。」 → 「辞書を使わないでこの本を読みなさい。」
- 8 (2) 「ちょうど~したところだ」は, <have[has] just+過去分詞> という現在完了で表す。
 (3) your hobby = making cakes の関係にある。この making は補語の働きをする動名詞。

P.122 STEP 2

- 1 (1) ウ (2) エ (3) イ (4) ウ (5) ア
 2 (1) studying (2) playing (3) learning (4) reading
 3 (1) at playing (2) Reading English (3) about going (4) saying (5) before leaving
 4 (1) Watching volleyball games is a lot of fun. (2) for taking care of my sister

【解説】

- 1 (1) 前置詞 for の目的語なので動名詞を選ぶ。「私のために夕食を料理してくれてありがとう。」の意味。
 (2) enjoy, (4) finish は目的語に動名詞をとる動詞。
 (3) 主語になるのは動名詞か不定詞。
 (5) stop to practice とすると, 「息子がバイオリンの練習をするために立ちどまりたいとほくに言ったんだ。」となり, 文の意味が通らない。stop ~ing 「~するのをやめる」を選ぶと, この文は「息子がバイオリンの練習をやめたいとほくに言ったんだ。」となり, 意味が通じる。
- 3 (1) 「フルートを上手に吹きます」 → 「フルートを吹くことが上手です」
 (3) Shall we ~? は「(私たちは)~しましょうか。」と相手を誘う表現。How about ~ing? も同様の意味をもつ。
 (4) 「エマは何も言わないで教室を出て行きました。」という文に。
 (5) 「その博物館を訪れないでロンドンを離れたくない。」 → 「ロンドンを離れる前にその博物館を訪れたい。」
- 4 (1) 主語は動名詞 Watching。
 (2) 「~の世話をする」 = take care of ~

P.123 読解問題

- 問1 ① 私はこの場にいられてとてもうれしいです。
 ④ 映画を見るのはとても楽しいです。
 問2 ② playing ⑤ talking
 問3 stop
 問4 a with b better c free

【解説】

- 問1 ① 原因・理由を表す副詞的用法の不定詞。<be happy to+動詞の原形>で「~してうれしい」。

④ It ... to ～. の文。「～するのは…だ。」

問2 どちらも動名詞。②は2語でもよければ to play(不定詞)も可。

問3 「勇治がなぜバスケットボールをするのをやめなかったか恵美はわかります。」

問4 a 対話文5～6行目参照。together を with 「～と(いっしょに)」で表す。

b 後ろに than があるので, good の比較級が入る。

c 対話文11～12行目参照。「暇なときは、彼はたいてい映画を見ます。」

《全訳》

恵美：今日はゲストの坂本勇治さんをお迎えしております。彼は有名なバスケットボール選手です。勇治さん、私どもの番組によろこそ。

勇治：恵美さん、ありがとうございます。私はこの場にいられてとてもうれしいです。

恵美：勇治さん、なぜバスケットボールを始めたのですか。

勇治：幼い頃、私の兄がとても優れたバスケットボール選手でした。それで私は始めました。私たちはいつもいっしょにプレーしました。

恵美：あなたは上手な選手だったのですか。

勇治：いや…、そうではありませんでした。

恵美：でもあなたはバスケットボールをやり続けましたね。なぜですか。

勇治：自分の誕生日に、父から自分用のバスケットシューズをもらったからです。

恵美：なるほど。では、もう1つ質問があります。余暇はどう過ごしていますか。

勇治：たいてい映画を見ます。映画を見るのはとても楽しいです。

恵美：それは結構ですね。勇治さん、あなたとおしゃべりして楽しかったです。どうもありがとうございました。

勇治：どういたしまして。

《問4全訳》

坂本勇治さんは有名なバスケットボール選手です。彼は幼い頃、お兄さんといっしょにいつもバスケットボールをしていました。お兄さんは勇治さんよりも上手な選手でした。お父さんがプレゼントとして彼にバスケットシューズをあげました。それで、勇治さんはバスケットボールをやり続けました。

暇なときは、彼はたいてい映画を見ます。